

令和3年度 学校評価表

三原市立久井小学校

校番(小 19 )

評価計画					自己評価					改善方策	I 学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	1月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	評価			コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	主体的・対話的・深い学びの創造	学ぶ楽しさを実感できる授業づくり 学習者用情報端末の活用による授業改善 家庭学習の充実による学力定着	・学力分析に基づく学力向上の取組(学び直しの場の設定, 小中連携による授業研究) ・共に学ぶ集団づくり ・学習者用情報端末活用による積極的な授業改善 ・個別最適な学びの実践 ・家庭学習の習慣化	①学力定着確認テストの正答率 ②QUの結果をもとに, 学級指導を行う。 ③ドリルタイムで学習者用端末を使い個に応じた学び直しを行う。 ④担当教科で学習者用端末を使い授業改善を行う。(各学期1回以上)										
豊かな心	自己肯定感が高い心豊かな子どもの育成	基本的な生活習慣の確立 地域を教材とした学習活動の充実 不登校の未然防止	・生徒指導の三機能を生かした指導 ・生活上の基本の指導を徹底(時間 挨拶 掃除) ・体験活動の充実(自然・文化・地域人材) ・児童会による自治活動の充実 ・SSRの活用, 相談体制の充実	児童アンケート肯定的評価の割合										
健やかな体	体力向上と健康教育の推進	新体力テストの分析による重点課題の克服 食育の推進	・新体力づくりテストの分析に基づく体育科授業の工夫改善(全国平均以上を目指す。) ・「金のルール」「食育」による生活指導(早寝, 早起き, 朝ご飯, 食のバランス)	走力の向上(50m走の記録を全国平均結果より, 記録を伸ばした児童の割合)			85%以上 (5月, 10月2回実施)							
信頼される学校	開かれた学校づくりと教職員の資質向上	小中連携教育の成果が保護者・地域に伝わるための情報発信	・学校・学級・保健だよりの発行 ・連携教育だよりの発行 ・HPの積極的な更新 ・園小中連携  ・服務研修の充実(不祥事ゼロ) ・主任主事を中心とする協働的・組織的な学校経営	①各だよりの発行(月1回以上) ②HPの更新(月1回以上) ③幼保小中の連携回数(年4回以上) ④接遇研修を含む服務研修(月1回以上) ⑤小中合同の学校経営会議を開催(月1回)			100%							
働き方改革	教育の質の向上を図るための環境づくり	「指針」に基づいた学校の取組を推進	・上限目安時間の管理(45時間/月) ・週1回の定時退校日の徹底 ・組織的・計画的な学校運営による効率化	①月の時間外在校等時間を45時間以内			100%							

本年度の重点目標については◎印で示す。

【j: 自己評価 評価】  
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100  
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【I: 学校関係者評価 評価】  
イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。  
ハ: 分からない。